

## 門真市中学生海外派遣研修 ～Speak up with smile!～

『帰国後交流会』を開催しました。

日時 平成 26 年 8 月 30 日 (土)  
午後 1 時 30 分～ 3 時 30 分

場所 門真市民プラザ内 4 階  
教育センター 研修室

出席者 三宅奎介教育長  
海内佑典教諭 (門真はすはな中学校)  
上田修弘課長補佐 (生涯学習課)

海外派遣研修生

龍里 澪奈	(第三中学校)
木村 帆乃夏	(第四中学校)
青木 玲美	(第五中学校)
白濱 咲紀	(第五中学校)
永田 一馬	(第五中学校)
和田 梓	(第五中学校)
石原 朋幸	(第七中学校)
草刈 翔太	(第七中学校)
石居 亜理沙	(門真はすはな中学校)

第 3 回門真市中学生英語プレゼンテーションコンテストで、最優秀賞、優秀賞を受賞した生徒 9 名が、8 月 2 日から 11 日までオーストラリアのアデレード市に派遣研修に行ってきました。

久しぶりに 9 名の派遣研修生が、顔を合わせ、三宅教育長を囲んで、各自が撮った写真を見ながら、研修を振り返り、上田課長補佐の進行で、海外研修に行く前と行った後で変わったと感ずること、学んだこと、発見したこと、成長できたことなどを語っていただきました。

上田 海外派遣研修に行く前と行った後で変わったと気づいたことはなにかあるかな？



和田 自分から積極的に話しかけたり、行動を起こすことが大事だと改めて思って、自分から心がけるようになりました。



木村 度胸がつかえました。



白濱 他の外国に行きたくなりました。



龍里 英語テストのリスニングが分かるようになりました。



青木 LL 授業でリスニング問題を解くのに、これまで2回程度聞いて解いていたのが、1回で解けるようになり、聴く力がつきました。



石居 まだ、実際にはできていないけど、外国人に道を案内できると思います。



和田 この前、空手の試合の時に道が分からずに困っている外国の方に話しかけたら、コミュニケーションを取ることができて、案内をすることができました。

上田 それは、すごい。

教育長 以前はしなかったのかな？



和田 しゃべられるかどうか不安だったし、勇気がなかったから。

石原 ドンドン話そうと思うようになったから、前より前向きになりました。



木村 それも大きな進歩だと思います。

草刈 テンションが高くなったと思います。



木村 ノリが外国人になりました。

永田 積極的になったはず。前までは相手が言ったことに対して、返事をしていたことが多かったけど、帰ってきてからは自分から話すことが増えたと思います。



木村 永田君は雰囲気が変わって、話しかけやすくなったよ。前は、話しかけにくい感じだったのに、永田君と白濱さんは、明るくなったよ。

海内 みんなから見ても、この人変わったなって思うことがあるわけだね。



青木 イメージが変わりすぎた。

海内 前よりさらに明るくなったってことということだね。

木村 帰ってきてからメンバーが仲良くなりました。前は、大学生が心配するくらい話さなくて、同じ学校同士で固まっていたのに、今では連絡を取り合うようになりました。

草刈 木村さんがいたからだと思います。

木村 盛り上げ役だったんです。

教育長 10日間の海外派遣研修に行って「変わったな」と自分で感じることは何かあるかな？



木村 変わったと感じました。

教育長 そうか、自分自身が思ったら、きっと周りの人も感じていると思うけど、日本と外国では、感覚に差があったかな？

木村 あります。

教育長 どっちが良かったと思いますか？

木村 外国の方が良かったと思います。

和田 向こうの方がいいです。

龍里 帰ってくると、日本のなにもかもが堅苦しく感じました。



和田 向こうの方は、ノリが軽いです。

木村 日本は、簡単に言うと几帳面。向こうはあまりこだわらないです。

青木 どっちもよいところがあります。日本は丁寧さがあります。

教育長 外国の方がいいのか？日本のいいところもあるのかな？

草刈 コンビニ。

石居 日本は愛想がいいけど、向こうは接客態度が悪いように感じました。

教育長 向こうでは意識的にしゃべろうとしていましたか？それとも、今は自然にしゃべることができたかな？

永田 自分で意識して話すようになったら、自然と話せるようになりました。

教育長 意識してしゃべろうと思った時もあったわけだね。それを乗り越えたら、あまり意識しなくてもよくなったわけだね。

海内 英語で話しかけることに抵抗があったと思うけど、それを自分で話すようになったのはなぜかな？

青木 せっかく研修に来たから、何か得よう、得て帰ってこようと思いました。

木村 最初は、緊張していたけど、周りが笑って普通に話をしているのを見て、心が

穏やかになって話しかけられるようになりました。

教育長 バディのこといろいろ話をしてくれたけど、バディからの影響は大きかった？

青木 大きかったです。

龍里 環境もあると思います。緑が多くて、心の底からリラックスできるような環境でした。

草刈 環境と言えば、信号が少なく、日本車が多かったです。

龍里 トイレの水の流れる向きが逆でした。

木村 トイレは、日本の方がいい。ウォシュレットがありませんでした。

石居 学校にトイレが少なかったです。



白濱 わからないこともホストファミリーに聞いたら優しく教えてくれました。

海内 もっとこうしておけば良かったと後悔したことはないかな？

龍里 英語の単語をもっと覚えておけばよかったです。

石居 後悔はありませんでした。

石原 あります。昼ごはんはホットドッグが食べたいと言えなかったから。

青木 時間がたってみると、もっと話せばよかったですと思います。ホストファミリーの父の仕事が空軍であると話していたから、

もっと詳しく聞けばよかったです。

**和田** もっと写真を撮っておけばよかったですと思います。

**草刈** プレゼンに失敗したので、もっと覚えておけばよかった。前に出た時に忘れてしまいました。

**白濱** ホストファミリーの子どもが何を言っているのか分からないときがあったから、もう少し勉強していれば、よかったです。現地の人たちが何を笑っているのかが理解できませんでした。

**教育長** バディとどんな話をしましたか？

**和田** 日本の学校のことや漫画、お笑いのことを話したけど、あまり伝わらなかった。日本と外国の笑いのツボが違います。



**教育長** バディ、ホストファミリーと将来の夢について話をした人はいるかな？

**永田** 将来、先生になりたいことを話して、盛り上がりました。

**教育長** 思いは伝えられた？

**永田** プレゼンの時のことを思い出して話しました。

**教育長** プレゼンは、現地でもしましたか？

**木村** しました。さよならパーティでプレゼンした時に拍手をもらって、思いが伝わったことや歌やダンスを披露して、それを聞き取ってくれて通じたのが嬉しかったです。

**教育長** 英語が伝わるという自信になったね。



**海内** 向こうの人から、日本の伝統的なものを披露する人もいるけど、今回は今流行しているものを考えて、発表してくれたのが嬉しかったと聞きました。

**永田** 演劇の授業が受けたいと思ったけど、バディがその授業を取っていなかったから受けられませんでした。

**教育長** 日本にも演劇の授業があればよかったですと思いますか？



**和田** 日本人だと恥ずかしがるかもしれませんが。

**教育長** 日本に帰ってきて学校が始まりましたが、家族や友達に伝えたことは？

**白濱** ホストファミリーや向こうの女の子と一緒にいたことなどを伝えると、夏休みにそんな経験があまりできないので、友達からうらやましがられました。

**上田** そろそろ時間なので、一言感想をお願いします。

**青木** 家族に最初に聞かれたのは、「英語は通じた？」で「通じた」と答えました。また、英語が周りで普通に流れていたからか、その耳に入ってくる感覚が日本語でもなくて、他の言葉でもない感覚になったことを話しました。

**和田** 向こうの方は、とてもフレンドリー。困っていたら、すぐに助けてくれました。

**木村** 日本に興味を持っている人が多いなあと感じました。色々なこと聞いてくれたので、それを英語で伝えることができるようになったらいいなあと思いました。

**和田** 向こうに行ってフレンドリーな気持ちになれたので、日本でもシャイな気持ちをなくしていきたいなと思いました。

ありがとうございました。みんなそれぞれいろいろな思いを持って帰ってきたと思います。それを大切にして、これからも積極的な学校生活を送ってください。

今日は、どうもありがとうございました。

